

令和5年度事業報告書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

公益社団法人 医療系大学間共用試験実施評価機構

[基本方針]

公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構の役割と使命は、医学・歯学等の医療系会員大学において、態度・技能・知識について評価試験を実施し、医療人としての適性と能力を全国的に一定水準に確保することにある。

このために、医学・歯学等の専門領域ごとに会員大学間で共通の評価試験を実施するとともに、評価基準と成績の向上を目指すことにより、広く医療関係者と一般社会の理解を得ながら、優れた医療人の育成に貢献しようとするものである。

この基本方針を達成するため、下記事業を実施した。

[主な事業]

1. 共用試験実施事業

(1) 医学系の臨床実習前共用試験については、公的化された初年度の試験を適正かつ確実に実施した。

(2) 歯学系の臨床実習前共用試験については、法に基づく共用試験実施機関として指定を受けるよう厚生労働大臣が定める基準に基づく体制を整備し申請を行い、令和5年12月27日付けで指定を受けた。

(3) CBT 関連事業

① 令和4年度までに新たに追加、蓄積されたプール問題を用いて、ランダム出題方式により試験を実施した。実施にあたっては、十分な事前説明を行い、本法人から委嘱された監督者を派遣し、適正な試験の実施を確認した。

② 受験学生の試験成績を返却するとともに、全体成績及び分析結果を公表した。試験問題と試験成績は本法人において厳重に管理し、詳細な統計分析を行った。

③ プール問題の蓄積と入替えのために会員大学に新規問題作成を依頼するとともに、本法人においても新規問題の作成を行った。作成・提出された新規問題を本法人から委嘱された委員でブラッシュアップ作業を行った。

また、試験終了後に各試験問題を評価し、優れた問題の継続的な蓄積を行った。

(4) OSCE 関連事業

① 評価項目・評価表・評価基準等の標準化及び改善を進めた。試験の実施にあたっては、本法人から委嘱された監督者及び外部評価者を派遣し、適正な実施を確認するとともに実施体制の改善を指導した。

また、実施日程の調整等、実施に関する会員間の協力を支援した。

② 試験実施後提出された試験成績をもとに全体の成績と統計処理結果を公表した。

2. 調査研究・開発事業

(1) 調査研究事業

- ① 医学・歯学教育モデル・コア・カリキュラムの到達目標と共用試験内容の整合性について検討した。

また、モデル・コア・カリキュラムの改訂に伴う CBT，診療参加型臨床実習前及び診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験の対応について検討した。

- ② CBT 試験問題の形式と内容，診療参加型臨床実習前及び診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験の課題と評価方法等の改善のための調査・研究を行った。

(2) 開発事業

- ① CBT，診療参加型臨床実習前及び診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験関連プログラム，ソフトウェアの継続的な改善・開発を実施した。

- ② CBT 実施用サーバー及び端末等の状況に応じて，必要なソフトウェアの継続的な開発を実施した。

- ③ 将来にわたって共用試験を安全かつ簡便に実施し，成績の管理・返却を迅速に行うための電子化システム開発のための調査研究を行った。

3. 研修・出版・広報活動事業

(1) 研修事業

- ① CBT を安定的に実施していくためには，常時 3～4 万題の良質な試験問題のプールとその継続的な入替えが必要である。このために，教員の問題作成能力向上を目指して会員大学で開催される問題作成講習会等を引続き支援した。

- ② CBT，診療参加型臨床実習前及び診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験の標準的な評価を行うためには，一定水準の監督者，外部評価者，模擬患者の養成及び認定が不可欠である。このために，外部評価者講習会等を開催した。

- ③ 共用試験の円滑な実施のための教職員を対象とした説明会等を継続的に開催した。

(2) 出版・広報活動事業

- ① 共用試験の導入に至った経緯，意義，経過等を含めた，「共用試験」ガイドブックの改訂版及びパンフレット等を発行し，受験対象学生，教職員，医療関連機関，一般社会等へ広く配布した。

- ② ホームページを通じて，法人としての研究資料収集や事業活動の情報公開・提供の促進を行い，会員大学との情報連絡網を構築した。

4. 法人組織・活動の基盤強化を図る事業展開

- (1) 法人としての組織・活動の基盤強化を図るため，理事会の下部機関として以下の委員会を設置し，理事会を核とした活動を推進した。

- ① 将来計画企画調整委員会

- i 医学系 CBT 推進会議

- ii 医学系 OSCE 推進会議

- iii 歯学系共用試験推進会議

iv 歯学系共用試験推進・調整会議

- ② 試験信頼性妥当性検討委員会
- ③ 共用試験広報・国際連携推進委員会
- ④ 共用試験制度・システム開発委員会
- ⑤ 研究倫理委員会

(2) 法人としての組織・活動の基盤強化を図るため、事務所移転の検討を進めた。

5. その他（財務改善への取組）

令和4年度に発生した多額の損失の踏まえ、令和5年度においては委員会のWeb開催等を推進したところであるが、当年度においても多額の損失が発生した。

令和6年度には経費削減策を強力に実施するとともに、さらなる事業の見直し等を行い、財務状況を改善し、共用試験公的化対応に万全を期すこととしている。

令和5年度 公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構総会等の開催状況

年 月 日	会 議 名	議 題
令和5年5月31日	第28回定例理事会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和4年度事業報告(案)について 2. 令和4年度収支決算(案)について 3. システム整備積立資産の取り崩しについて 4. 公的化後の歯学系臨床実習前共用試験受験料(案)について 5. 倫理規則(案)の制定及び遵守事項見直し(案)について 6. 学術顧問の選考について 7. 第10回定時総会審議事項等(案)について 8. 令和4年度活動報告年報(案)について
令和5年6月28日	第10回定時総会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和4年度収支決算(案)について 2. 公的化後の歯学系臨床実習前共用試験受験料(案)について
令和5年11月24日	第29回定例理事会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 共用試験実施機関の指定申請(歯学系)について 2. 経営改善策(案)について 3. 倫理規則の制定(案)及び遵守事項の見直し(案)について 4. 職員給与規程の一部改正(案)について
令和6年2月28日	第30回定例理事会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和5年度補正予算(案)について 2. 令和6年度事業計画(案)について 3. 経営改善策(案)について 4. 令和6年度収支予算(案)について 5. 会費規程の一部改正(案)について 6. 第12回臨時総会審議事項等(案)について 7. 個人情報取扱規則(案)の制定について 8. 特定個人情報等取扱規程(案)の一部改正(案)について 9. 謝金支給基準の一部改正(案)について 10. 職員の育児休業及び介護休業等に関する規程の一部改正(案)について
令和6年3月22日	第12回臨時総会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和5年度補正予算(案)について 2. 令和6年度事業計画(案)について 3. 臨時会費の徴収について(案) 4. 令和6年度収支予算(案)について 5. 会費規程の一部改正(案)について